

改善報告書

令和 7 年 7 月 23 日

1. 大学名：川村学園女子大学

2. 認証評価実施年度：令和 4 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○教育学部幼児教育学科、教育学部児童教育学科、生活創造学部生活文化学科における収容定員に対する在籍学生数の比率が 0.7 倍を下回っているため改善が必要である。

4. 改善状況及び結果

基準項目：2-1 について

令和 6 年 4 月 19 日開催の理事会において、教育学部幼児教育学科及び児童教育学科の学生募集の停止を決定し、令和 7 年度から学生募集を停止した。

また、令和 7 年 5 月 22 日開催の理事会において、文学部国際英語学科および生活創造学部生活文化学科・観光文化学科の学生募集停止の決定をし、令和 8 年度から学生募集を停止する。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 2-1 の資料

- ・令和 6 年 4 月 22 日付 川村学園女子大学教育学部の学生募集停止について(報告)
- ・令和 7 年 7 月 1 日付 川村学園女子大学文学部国際英語学科及び生活創造学部の学生募集停止について(報告)
- ・学部、学科別在籍者数（令和 7 年 5 月 1 日現在）
教育学部幼児教育学科、教育学部児童教育学科、生活創造学部生活文化学科

川村学園女子大学教育学部の学生募集停止について(報告)

川大事第 6 - 5 号

令和 6 年 4 月 22 日

文 部 科 学 大 臣 殿

学 校 法 人 川 村 学 園

理 事 長 川 村 正 澄

このたび、川村学園女子大学教育学部の学生募集を停止することとしたので、下記のとおり報告します。

記

1 募集停止する学部、学科及び定員

	入学定員	収容定員
教育学部	70人	280人
幼児教育学科	50人	200人
児童教育学科	20人	80人

2 募集停止により入学する者がいなくなる最初の年度又は時期

令和 7 年度

3 募集停止する理由

教育学部は、定員変更や学生募集方法の見直し、教育の質をより一層高めるための教育改革等に取り組み、存続のためにあらゆる可能性を模索しましたが、18 歳人口の減少、特に近年の共学志向の高まりなど社会情勢の変化もあり、期待するような成果をあげることができず、将来の在り方について慎重に検討を重ねた結果、令和 7 年度に学生募集の停止をすることとしました。

4 今後の取扱い

在学生が卒業するのを待って廃止する予定。なお、廃止するまでの間の在学学生への教育条件の維持には万全を尽くすこととしたい。所属職員並びに施設・設備については、既存の学部学科に移管し、所属教員は、原則として令和 9 年度末に解雇する。

5 募集停止に係る決議等を行った年月日

理事会 令和 6 年 4 月 19 日 教授会 令和 6 年 4 月 17 日

6 募集停止を開始する時期（一般に公表する時期）

令和 6 年 4 月 22 日

川村学園女子大学文学部国際英語学科及び生活創造学部 of 学生募集停止について(報告)

川大事第 7 - 77 号

令和 7 年 7 月 1 日

文 部 科 学 大 臣 殿

学 校 法 人 川 村 学 園

理 事 長 寺 本 明 子

このたび、川村学園女子大学文学部国際英語学科及び生活創造学部 of 学生募集を
停止することとしたので、下記のとおり報告します。

記

1 募集停止する学部、学科及び定員

文学部	国際英語学科	入学定員	30人	収容定員	120人
生活創造学部	観光文化学科	入学定員	40人	収容定員	160人
	生活文化学科	入学定員	40人	収容定員	160人

2 募集停止により入学する者がいなくなる最初の年度又は時期

令和8年度

3 募集停止する理由

文学部国際英語学科と生活創造学部は、教育の質をより一層高めるための教育改革、学生募集方法の見直し、一部学科の定員変更等に取り組み、存続のためにあらゆる可能性を模索したが、期待するような成果をあげることができなかったため、将来の在り方について慎重に検討を重ねた結果、令和8年度に学生募集を停止することとした。

なお文学部国際英語学科の収容定員については、同学部既存学科の収容定員を増加することに充て、別途届出を行う。(学部合計及び大学全体としての収容定員は増加しない。全体図は別紙のとおり。)

4 今後の取扱い

在学生が卒業するのを待って廃止する予定。なお、廃止するまでの間の在学生への教育条件の維持には万全を尽くすこととしたい。所属職員並びに施設・設備については、既存の学部学科に移管し、所属教員は、原則として令和10年度末に解雇する。

5 募集停止に係る決議等を行った年月日

理事会 令和7年5月22日 教授会 令和7年5月21日

6 募集停止を開始する時期(一般に公表する時期)

令和7年5月23日

学校法人川村学園 収容定員変更に関する全体図

令和7年度	入学定員	編入学定員	収容定員	令和8年度	入学定員	編入学定員	収容定員	変更の事由
川村学園女子大学				川村学園女子大学				
文学部				文学部				
国際英語学科	<u>30</u>	—	<u>120</u>	国際英語学科	<u>0</u>	—	<u>0</u>	学生募集停止
史学科	<u>40</u>	—	<u>160</u>	史学科	<u>50</u>	—	<u>200</u>	〔定員増〕10
心理学科	40	—	160	心理学科	40	—	160	
日本文化学科	<u>30</u>	—	<u>120</u>	日本文化学科	<u>50</u>	—	<u>200</u>	〔定員増〕20
生活創造学部				生活創造学部				
生活文化学科	<u>40</u>	—	<u>160</u>	生活文化学科	<u>0</u>	—	<u>0</u>	学生募集停止
観光文化学科	<u>40</u>	—	<u>160</u>	観光文化学科	<u>0</u>	—	<u>0</u>	学生募集停止
計	<u>220</u>	—	<u>880</u>	計	<u>140</u>	—	<u>560</u>	
川村学園女子大学大学院				川村学園女子大学大学院				
人文科学研究科				人文科学研究科				
心理学専攻(M)	10	—	20	心理学専攻(M)	10	—	20	
比較文化専攻 (博士前期課程)	5	—	10	比較文化専攻 (博士前期課程)	5	—	10	
比較文化専攻 (博士後期課程)	3	—	9	比較文化専攻 (博士後期課程)	3	—	9	
計	18	—	39	計	18	—	39	

学部、学科別在籍者数(令和7年5月1日現在)

学部名	学科名	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	入学定員に対する平均比率	備 考
教育学部	幼児教育学科	入学者数(A)	30	35	12	13	0	31%	令和7年度入学者から学生募集を停止
		入学定員(B)	80	80	80	50	0		
		入学定員充足率(A/B)	38%	44%	15%	26%	0%		
		在籍学生数(C)	175	149	123	84	52		
		収容定員(D)	320	320	320	290	210		
		収容定員充足率(C/D)	55%	47%	38%	29%	25%		
	児童教育学科	入学者数(E)	11	9	4	5	0	21%	令和7年度入学者から学生募集を停止
		入学定員(F)	40	40	40	20	0		
		入学定員充足率(E/F)	28%	23%	10%	25%	0%		
		在籍学生数(G)	73	67	48	28	18		
		収容定員(H)	160	160	160	140	100		
		収容定員充足率(G/H)	46%	42%	30%	20%	18%		
生活創造学部	生活文化学科	入学者数(A)	27	19	27	7	11	33%	
		入学定員(B)	60	60	60	40	40		
		入学定員充足率(A/B)	45%	32%	45%	18%	28%		
		在籍学生数(C)	129	118	113	80	61		
		収容定員(D)	260	240	240	220	200		
		収容定員充足率(C/D)	50%	49%	47%	36%	31%		

[注]

- 指摘された学科ごとに行を追加して作成してください。
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 入学定員の変更を行った場合は、変更後の定員を記入した上、入学定員充足率と収容定員充足率を算出してください。
- 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 編入学の定員を設定している場合、入学定員には、編入学の定員を加えないでください。
- 博士前期課程を看護課程として、博士後期課程を医学課程としている博士課程については、博士前期課程と博士後期課程にそれぞれ分けて記入してください。

改善報告書

令和7年7月23日

1. 大学名：川村学園女子大学

2. 認証評価実施年度：令和4年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：5-4

○教育活動収支差額等の財務数値資料の収支バランスを保ち、安定的な財務基盤を確かなものとするため、中長期的な財務計画に基づき収支状況の改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目：5-4について

直近4年間の入学定員・入学者数・入学定員充足率は次のとおりである。

令和4年度 入学定員：360名、入学者数：162名、入学定員充足率：45.0%

令和5年度 入学定員：360名、入学者数：144名、入学定員充足率：40.0%

令和6年度 入学定員：290名、入学者数：92名、入学定員充足率：31.7%

令和7年度 入学定員：220名、入学者数：83名、入学定員充足率：37.7%

上記のとおり、学生確保が難しくなっており、教育活動収支の赤字が継続している状況が改善できないため、文学部国際英語学科、教育学部幼児教育学科・児童教育学科、生活創造学部生活文化学科・観光文化学科の学生募集を停止した。

中長期的な財務計画は、策定中である。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目5-4の資料

・2019～2024年度 事業活動収支計算書（大学部門）

2019～2024年度事業活動収支計算書(大学部門)

		科目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
教育活動収支	収入の活動	00001 学生生徒等納付金	1,210,966,100	1,298,431,700	1,173,160,100	1,029,496,200	881,672,100	623,337,300
		00019 手数料	28,432,630	21,184,028	16,907,460	12,588,044	9,355,574	8,518,334
		00029 寄付金	14,078,911	24,646,704	19,473,669	16,285,253	14,374,116	10,236,568
		00036 経常費等補助金	114,643,237	197,283,510	170,067,417	159,342,010	120,132,605	66,519,834
		00073 付随事業収入	1,262,444	0	539,000	591,800	0	0
		00090 雑収入	4,242,821	3,288,018	3,218,887	2,842,466	3,945,759	3,225,247
		01001 教育活動収入計	1,373,626,143	1,544,833,960	1,383,366,533	1,221,145,773	1,029,480,154	711,837,283
	支出の活動	00107 人件費	988,305,907	953,893,368	940,921,839	907,620,584	903,789,137	841,241,384
		00129 教育研究経費	769,210,163	841,885,369	759,020,977	783,389,159	674,843,016	621,816,717
		00175 管理経費	164,406,000	137,587,393	168,280,043	164,075,185	146,987,760	149,272,340
		00293 徴収不能額等	5,034,200	4,049,900	1,123,000	2,161,500	2,640,500	3,229,500
		01002 教育活動支出計	1,926,956,270	1,937,416,030	1,869,345,859	1,857,246,428	1,728,260,413	1,615,559,941
		01000 教育活動収支差額	-553,330,127	-392,582,070	-485,979,326	-636,100,655	-698,780,259	-903,722,658
教育活動外収支	収入の活動	00054 受取利息・配当金	8,883,061	2,684,586	5,953,746	6,660,723	9,595,995	8,350,645
		00080 その他の教育活動外収入	0	13,427,518	26,283,716	23,401,662	33,714,946	145,853
		02001 教育活動外収入計	8,883,061	16,112,104	32,237,462	30,062,385	43,310,941	8,496,498
	支出の活動	00267 借入金等利息	0	0	0	0	0	0
		00272 その他の教育活動外支出	0	9,112,661	112,065	0	0	2,813,980
		02002 教育活動外支出計	0	9,112,661	112,065	0	0	2,813,980
		02000 教育活動外収支差額	8,883,061	6,999,443	32,125,397	30,062,385	43,310,941	5,682,518
		04000 経常収支差額	-544,447,066	-385,582,627	-453,853,929	-606,038,270	-655,469,318	-898,040,140
特別収支	収入の活動	00063 資産売却差額	0	0	0	0	0	0
		03003 その他の特別収入	1,505,923	2,990,625	2,077,123	5,628,678	4,359,321	5,335,646
		03001 特別収入計	1,505,923	2,990,625	2,077,123	5,628,678	4,359,321	5,335,646
	支出の活動	00275 資産処分差額	1,468,109	1,228,947	4,676,945	1,043,870	9,277,410	3,649,685
		03004 その他の特別支出	0	0	0	0	0	0
		03002 特別支出計	1,468,109	1,228,947	4,676,945	1,043,870	9,277,410	3,649,685
		03000 特別収支差額	37,814	1,761,678	-2,599,822	4,584,808	-4,918,089	1,685,961
		00104 基本金組入前当年度収支差額	-544,409,252	-383,820,949	-456,453,751	-601,453,462	-660,387,407	-896,354,179
		00105 基本金組入額合計	-2,842	-2,934	-3,668,508	-2,248,704	-4,747,273	-3,750
		00304 当年度収支差額	-544,412,094	-383,823,883	-460,122,259	-603,702,166	-665,134,680	-896,357,929
		00305 前年度繰越収支差額	0	-523,795,047	-917,145,059	-1,377,267,318	-1,980,969,484	-2,646,104,164
		00322 基本金取崩額	20,617,047	-9,526,129	0	0	0	22,788,382
		00330 翌年度繰越収支差額	-523,795,047	-917,145,059	-1,377,267,318	-1,980,969,484	-2,646,104,164	-3,519,673,711
		06001 事業活動収入計	1,384,015,127	1,563,936,689	1,417,681,118	1,256,836,836	1,077,150,416	725,669,427
		06002 事業活動支出計	1,928,424,379	1,947,757,638	1,874,134,869	1,858,290,298	1,737,537,823	1,622,023,606